

津波避難マップ

屋敷

避難完了目標時間: **34分**

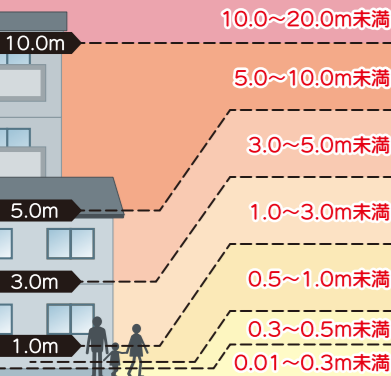
凡例

- 津波避難目標地点
地域で決める津波避難の目標とする地点
- 津波避難ビル
逃げ遅れや近くに高台がない時一時的に避難する建物
- 指定緊急避難場所(第一避難場所)
市で指定する津波からの一時的な避難場所 ※カッコ内数値は標高
- 指定避難所(第二避難場所)
避難生活をおくる場所
- 公共施設等
- 線路
- BRT
- 防潮堤
- 陸間
- 階段
- 明治29年(1896年)三陸地震津波・昭和8年(1933年)三陸地震津波・昭和35年(1960年)チリ地震津波における最大浸水範囲
- 東日本大震災における津波の浸水範囲
※津波の浸水範囲は、空中写真等から推定した部分も含まれるため、実際とは異なる場合があります。
- 避難経路(徒歩)

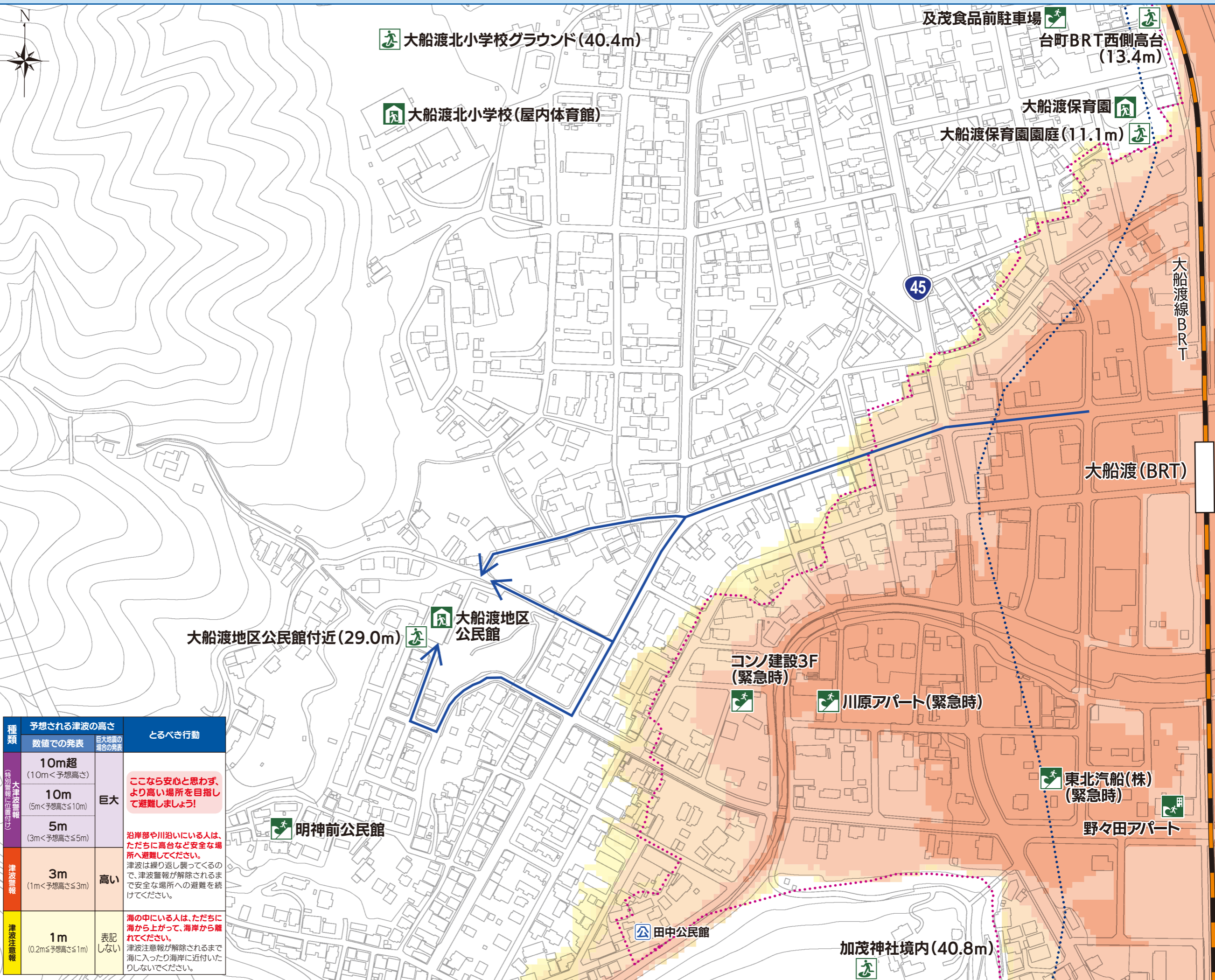
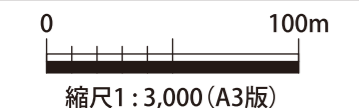
浸水深の目安

20.0m以上

津波浸水想定区域(基準水位)



防災緊急連絡先	電話
大船渡消防署	119
大船渡警察署	110/26-0110
大船渡市役所	27-3111
我が家の避難場所	
家族の避難場所	
災害時の緊急連絡先	



種類	予想される津波の高さ	とるべき行動
津波注意報	10m超 (10m<予想高さ)	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう! 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所への避難を続けてください。
	10m (5m<予想高さ≤10m)	
	5m (3m<予想高さ≤5m)	
津波警報	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い
津波注意報	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	表記しない

※地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど条件異なる場合には、マップに示した浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。 ※このマップは過去の浸水実績に基づき、自主防災組織・町内会・公民館・部落会・消防団などの協力を得て作成したものです。